

令和4年9月6日
労働政策課長 酒井 和二
電話:029-301-3645

メール誤送信による個人情報の漏えいについて

この度、茨城県が実施する事業において、下記のとおり個人情報が漏えいする事案が発生しました。

今後、このような事案が起こらないよう、委託先への対策の徹底、職場内での取組を進めて参ります。

記

1 事案発生日

令和4年9月2日（金）

2 事案概要

県の外国人材支援センターが実施する「ベトナム人材受け入れ促進セミナー（R4.9.6開催）」において、委託業者がセミナーのレジュメを、受講者（61件）にメールで一斉送信する際、BCCで送付すべきところ、TOで送付してしまい、受講者のメールアドレスが受講者全員に漏えいしたもの。

※既に受講者全員に対し、県から謝罪して了承を得ております。

3 経過

9/2(金) 16:34	<u>委託業者が、レジュメをメールで一斉送信(TOで対応)</u>
16:40	外国人材支援センターが誤送信を認知
21:23	外国人材支援センターから受講者あて、メールにより謝罪と誤送信メールの削除依頼
9/5(月) AM	外国人材支援センターから受講者あて、電話により謝罪と誤送信メールの削除依頼（ <u>全員、謝罪・削除了承</u> ）

4 今後の対応策

- (1) 委託業者において、誤送信防止のための送信専用ソフト・サービスを早期導入
※次年度については仕様書に必ず反映
- (2) 送信前の複数人によるチェックの徹底（作成者が下書き保存、上司が送信内容を確認のうえ送信）
- (3) 外国人材支援センター内で、委託業者、県職員合同の定期的な情報セキュリティ研修と訓練の実施